

統計研修講義計画書

研修課程	統計専門課程 政策立案と統計	講義科目	地域施策と統計データの利 活用（埼玉県戸田市）	講義時間	1コマ
講 師	梶山 浩 戸田市政策秘書室長（戸田市政策研究所副所長）				

※1コマ70分

講義のねらい

埼玉県戸田市は、人口減少時代の中にあっても平成27年国勢調査では人口増加率が全国第7位にランキングされる都市である。この背景には、利便性・快適性といった生活的な都市の魅力とともに、調査研究データから得られた明確なターゲティングによるシティセールス活動が一因とも言える。

本講義では、自治体シンクタンクである戸田市政策研究所と大学が共同研究した「人口移動実態調査」などの調査研究事業を中心に、データ分析から施策化への実践的なプロセスを学ぶ。

指導項目と内容

指 導 項 目	内 容
① 埼玉県戸田市の概観について	人口の特性データなどを中心に埼玉県戸田市を俯瞰する。
② 戸田市政策研究所の調査研究事業について	県内初の自治体シンクタンクとして平成20年4月に設置された「戸田市政策研究所」の調査研究事業を紹介し、その役割や取り組みを理解する。
③ データを活用した人の流れを誘発し定着化につなげる仕掛けについて	調査研究データを活用した施策の展開事例を紹介し、受講者の自治体で汎用可能性を意識付けさせるとともに、国・県の保有している既存データなどからも地域課題の抽出が可能であることを理解する。
④ 持続可能な自治体であるために	本講義の総括として、今後、基礎自治体が策定する施策はデータ分析などのエビデンスが重要であることを理解する。
⑤ 質疑応答	

講義形態 指導方法	<ul style="list-style-type: none"> ❖ 主にパワーポイントを中心に進めます。 ❖ 当日、資料を配布し知識を深めていただく場合があります。
受講に必要な 基礎知識等	❖ 特にありません。